

建機業界日本初！新施設が本日ついにオープン！

## 「コンディションモニタリングセンター」(場所:埼玉県秩父市)

～故障等を未然に防ぐことで、お客様のコスト削減に寄与～

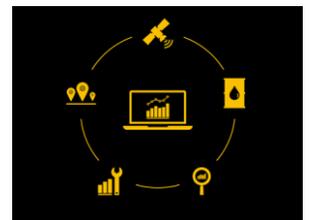
Catブランドの建設機械・ディーゼルエンジン等の販売・サービスを手がける日本キャタピラー(所在地:東京都中野区、会長兼CEO:矢口教)は、衛星や携帯のネットワークを介して、機械に関する様々なデータを収集・集約・一元管理・分析し、お客様に最善のソリューションを提供できる機能を持つ「コンディションモニタリングセンター」を、秩父ビジターセンター内に本日2015年11月25日(水)開設しました。

建機ディーラーが、稼働する建設機械を一つの場所で一元的にモニタリングできる設備を備えたことは日本の建機業界で初となります。本施設を設置することで、建設機械の状態をインターネット上で監視し、突発的な故障等を未然に防ぐことにより、休車時間を軽減しお客様の経費削減に寄与します。



### コンディションモニタリングとは

機械に関するさまざまなデータを活用して機械の状態をモニタリングすることにより、的確な機械管理を実現すると共に、機械の不具合の兆候を把握して、改善に最適なソリューションをお客様へ提供することです。コンディションモニタリングは、以下5つの要素で総合的に分析します。



#### ①電子データ(Electronic Information)

建機の各所に設置されたセンサーより刻々と送られてくるデータを車載のコンピュータに集約。必要なデータを携帯電話網等によって送受信し、機械の状況をリアルタイムに把握できる仕組みです。機械の持つさまざまな情報(稼働時間、場所、不具合情報等)を、遠隔地で取得・利用するシステム「Cat® Product Link™」等を活用してデータの監視を行います。



【Cat® Product Link™】

## ②SOS分析 (Fluid Analysis)

建設機械の血液とも言えるオイルを定期的に分析し、目に見えない機械内部の不具合の兆候をいち早く発見。必要な対応をお客様にアドバイスをするためのサービスプログラムです。

## ③インスペクション (Equipment Inspections)

建機を使用する際には、法律で義務付けられている法定点検を行うことが必要です。日本キャタピラーは、法定点検だけではなく、コンディションを把握するために様々なオリジナル点検を行います。

## ④修理歴データ (Equipment History)

納車からその建機に実施されてきた修理点検の履歴情報を収集・分析します。

## ⑤サイトコンディション (Site Conditions)

建機の稼働現場の情報を客観的に評価することで、現場の改善活動を支援します。

## 【コンディションモニタリングセンター概要】

- 所在地: 〒368-8765 埼玉県秩父市山田2848番地
  - 設立: 2015年11月25日(水)
  - 営業時間: 8:30 ~ 17:30
  - 面積: 7.5坪
  - モニター数: 12台
  - 従業員数: 4名
- \*2015年11月25日現在



## ■日本キャタピラーとは

日本キャタピラーは、キャタピラー・ジャパンの100%子会社であるCatディーラー3社(キャタピラー東北株式会社、キャタピラーイーストジャパン株式会社、キャタピラーウエストジャパン株式会社)並びに同じく100%子会社3社(キャタピラー・ソリューション・エンジニアリング株式会社、キャタピラー教習所株式会社、東京レンタル株式会社)を総称するグループ名称であり、グループ各社は、本グループネームを用いて事業を行っています。

※日本キャタピラーは法人格は有していません

名称: 日本キャタピラー

代表者: 矢口 教, 会長兼CEO

- キャタピラー東北株式会社(会長兼CEO)
- キャタピラーイーストジャパン株式会社(会長兼CEO)
- キャタピラーウエストジャパン株式会社(会長兼CEO)

本社所在地: 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー21階

設立: 1966年3月 (2013年 日本キャタピラー発足)

従業員数: 約2,600名

事業内容: 建設機械及びディーゼルエンジン等の販売、サービス、レンタル